

みんなでつくり みんなをつなぐ

広報

ひろさき



特集

気が付けば、そこに 前川國男建築があった

介護保険負担限度額認定証の更新
市政懇談会
弘前圏域空き家・空き地バンク



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。

「広報ひろさき」をアプリで読みます！
マチイロ 「マチイロ」で検索 (iOS・Android 対応)



弘前市誕生
130周年



気が付けば、そこに 前川國男建築があった

日本の「モダニズム建築」をリードした、巨匠・前川國男。弘前には前川の日本での第1作から晩年作までの建築作品が数多く残されており、前川作品の歴史をたどることができます。市民の日々に寄り添い、親しみのある前川建築を今一度訪れてみませんか。

■問い合わせ先 都市計画課 (☎ 34-3219)

前川國男 (1905 – 1986)

新潟県生まれ。大学卒業後パリに渡り、近代建築の巨匠ル・コルビュジエ（設計した国立西洋美術館等の建築群が世界文化遺産に登録された建築家）に師事。帰国後、レーモンド建築設計事務所を経て前川國男建築設計事務所を設立し、国内外で多くの作品を手掛ける。

前川の母の生家が旧弘前藩士であること、留学中に弘前市出身の木村隆三と親交を深めたことなどから、帰国後初めて自身の名で手掛けた作品が、木村産業研究所となった。以降、弘前市とのつながりを深していく。



撮影者：渡辺義雄
提供：前川建築設計事務所

弘前で前川作品の歴史をたどる

見 …見学可能 申 …事前の申し込みが必要 不 …見学不可
※各施設に関する詳細は市ホームページに掲載しています。

木村産業研究所 (在府町) 見 申

日本での初作品。水平に連続した横長の窓などル・コルビュジエの影響が見られる。

■見学申込先 弘前こぎん研究所 (☎ 32-0595、午前10時～午後4時、土・日曜日、祝日は休み)



ル・コルビュジエに師事 帰国し、レーモンド建築設計事務所入所

弘前市役所 (上白銀町) 見

本館は高さを抑え、風情ある城下町の街並みとの調和が図られた。1972年には新館（現前川新館）が、2016年には市民防災館が増築された。

階段踊り場の赤色の壁



國立西洋美術館の日本での設計担当



弘前中央高校講堂 (蔵主町) 不

色鮮やかな外壁が目を引く。前川設計の音楽ホールの先駆けといわれる。

※学校敷地内への立ち入りはご遠慮ください。

市民会館 (下白銀町) 見 申

ホール棟と管理棟をエントランスポーチで結んだ構成。星空のような天井や棟方志功原画の絹帳（どんちょう）、銅管を使ったシャンデリアなど見どころが豊富。天気が良い日は2階のテラスから岩木山を望むことができる。

■見学申込先 市民会館 (☎ 32-3374、第3月曜日は休み)

星空のような管理棟の天井

近代建築ツーリズムネットワーク

前川が手掛けた建築物を文化交流拠点として利活用している9自治体が連携し、近代建築の価値や魅力を広くPRし観光資源化を進めています。

連携自治体 利活用している前川作品

連携自治体	利活用している前川作品
東京都	東京都美術館 東京文化会館 国立西洋美術館新館
埼玉県	埼玉会館 埼玉県立歴史と民俗の博物館 埼玉県立自然の博物館
神奈川県	神奈川県立図書館 神奈川県立音楽堂 神奈川県立青少年センター
新潟市	新潟市美術館
岡山県	岡山県庁舎 林原美術館 岡山県天神山文化プラザ
福岡市	福岡市美術館
熊本県	熊本県立劇場 熊本県立美術館本館
石垣市	石垣市民会館

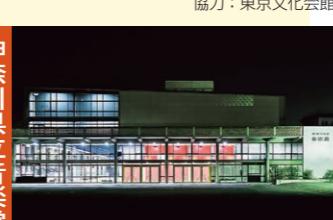
東京都美術館



提供：東京都美術館



協力：東京文化会館



撮影：青柳聰

弘前の前川作品との主な共通点



打ち込み
タイル



鮮やかな色の
通用口



ガラス張りの
エントランス

弘前中央高校講堂

対象者は
忘れずに申請を

介護保険負担限度額認定証の更新

介護保険負担限度額認定証は施設サービス利用時の食費・居住費（滞在費）の負担限度額が記載されているクリーム色のカードです。平成30年度の介護保険負担限度額認定証の有効期限は令和元年（平成31年）7月31日までとなっています。8月以降も引き続き認定証が必要な人は、8月中旬に忘れずに更新申請を行ってください。

更新申請の際は、預貯金等の証明書類の添付が省略できます（ただし、預貯金額を記載の上、3年に1度は添付が必要）。なお、新規申請や前年度

該当する人は
申告を

介護保険料が変更になる場合があります

今年度分の介護保険料を決定し、7月12日付で通知しています。対象者のうち、市民税県民税の申告をしていない人は、申告することにより所得段階が下がり、保険料が安くなる場合があります。

また、来年の3月末までに65歳になる人は、今後新たに介護保険料が賦課されますので、該当する人は申告をしてください。

▼申告対象者 介護保険料の所得段階が第3または第5段階の人のうち、次の①、②のいずれかに該当する人

①非課税収入（遺族年金・障害年金・失業保険など）だけの人／②収入が無かった人

※配偶者控除や扶養控除の適用を受けている人も

費用の一部を
補助します

地元農林水産物の加工を支援します

6次産業化事業の振興を図るため、市内で生産された農林水産物を使った商品開発等を行う事業者に対して、その経費の一部を補助します。

※6次産業化…農業（1次産業）、加工（2次産業）、流通・販売（3次産業）の全てに取り組む経営形態。

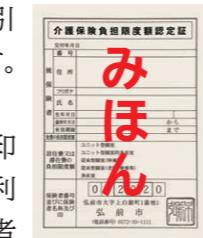
▼対象者 市内に主たる事務所または住所を有する農林漁業者および中小企業者

※農家以外の人も応募できます。

該当しなかった人については、引き続き証明書類の添付が必要です。詳しくはお問い合わせください。

▼申請に必要なもの 利用者の印鑑・通帳、有価証券等の写し（利用者に配偶者がいる場合は配偶者の分も必要）

■問い合わせ・申請先 介護福祉課（市役所1階、☎ 40-7071）、岩木総合支所民生課（☎ 82-1628）、相馬総合支所民生課（☎ 84-2113）



対象者は
申請・提出を

児童扶養手当等の申請や現況届など

【ひとり親家庭等医療費給付事業】

保険診療の医療費自己負担分を、児童が18歳になった後の最初の3月31日分まで給付します。

▼対象 ①児童扶養手当の支給要件を満たすひとり親家庭等の父または母および児童／②父母のいない児童

※父や母については一部自己負担があります。

※上記3つの制度のいずれにも所得制限があります。

【現況届などの提出を忘れずに】

児童扶養手当の受給資格がある人は現況届、特別児童扶養手当の受給資格がある人は所得状況届の提出が必要です。

該当者には7月末に通知を送付しましたが、期限までに提出がない場合は、手当が受給できなくなる場合もありますので、注意してください。

▼提出期間・提出先 8月1日～30日の平日に、こども家庭課家庭給付係（市役所1階）、岩木総合支所民生課、相馬総合支所民生課へ

※24日・25日の土・日曜日は、こども家庭課で受け付けます。

■問い合わせ・申請先 こども家庭課家庭給付係（☎ 40-7039）

未婚の児童扶養手当受給者に 臨時・特別の給付金を支給します

未婚の児童扶養手当受給者に臨時・特別の給付金を支給します。

▼支給対象者 次の要件を全て満たす人

①令和元年11月分の児童扶養手当の支給を受ける人、②令和元年10月31日までに婚姻をしたことが無い人、③令和元年10月31日までに事実婚をしていない人または事実婚の相手方の生死が明らかでない人

▼支給額 1万7,500円（対象児童数にかかわらず1回限り）

▼申請に必要なもの 申請書、認印、申請者の戸籍謄本（取得後1ヶ月以内）、本人確認書類（運転免許証・住民基本台帳カード・マイナンバーカードのいずれかの写し）、振込先口座確認書類（通帳かキャッシュカードの写し）

※給付金の振込先口座を児童扶養手当と同じ口座にする場合は、本人確認書類と振込先口座確認書類を省略できます。

※既に児童扶養手当を受給している人には、7月末に申請書を郵送します。

▼申請期間・申請先 8月1日～11月29日の平日に、こども家庭課家庭給付係（市役所1階）、岩木総合支所民生課、相馬総合支所民生課へ

▼支給予定期 令和2年1月10日（金）

■問い合わせ先 こども家庭課家庭給付係（☎ 40-7039）



もしものために
ぜひご利用を

弘前市安心カードを配布します

高齢者の命を守る新たな取り組みとして、7月から「弘前市安心カード」を導入しました。安心カードは、高齢者が体調の急変などで救急車を要請した際、駆け付けた救急隊員や搬送先の医療機関が必要な情報を迅速に把握し、適切な治療に役立てるためのものです。対象者には無料で配布しますので、ぜひご利用ください。

▼**対象者** 65歳以上の1人暮らしの人（65歳以上の高齢者のみの世帯、障がい者のいる世帯など）で希望する人にも配布

▼**配布場所** 介護福祉課（市役所1階）窓口、市内7カ所の地域包括支援センター、市内の医療機関（一部を除く）

▼**配布内容** 安心カード、保管容器（直径6

cm・長さ18cm）、たか丸くんシール

▼**使用方法** 安心カードに、持病やかかりつけ医、内服薬、緊急連絡先などを記載し、記載したカードを保管容器に入れて冷蔵庫に保管します。たか丸くんシールは、冷蔵庫内に安心カードが存在することを示す目印として玄関扉の内側に貼ってください。

■**問い合わせ先** 弘前地区在宅医療・介護連携支援センターそよかぜ（弘前市医師会、☎ 32-2371）／介護福祉課自立・包括支援係（☎ 40-4321）



費用の一部を
補助します

資格取得や採用活動を支援します

象徴費の実支出額の合計額の2分の1に相当する額または10万円のいずれか少ない額

◎技能講習

対象経費の実支出額の合計額の2分の1に相当する額または10万円のいずれか少ない額

▼**募集期間** 随時（先着順、予算額に達した時点で受け付け終了）

県外人材採用活動支援事業費補助金

県外で開催される合同説明会等に参加し、採用活動を実施しようとする地元企業に対して、参加料等の一部を補助します。ぜひご活用ください。

▼**対象者** 合同説明会等に参加し採用活動を実施しようとする、市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者

▼**対象経費および補助金額** 参加料および交通費の場合、最大10万円／交通費のみの場合、最大3万円

※詳しくは、市ホームページを確認するかお問い合わせください。

■**問い合わせ・申請先** 商工労政課（市役所5階、☎ 35-1135）



資格取得チャレンジ支援事業費補助金

就職に必要な資格取得を目的として受講する教育訓練や技能講習に要する入学料および受講料の一部を補助します。

▼**対象者** 市内に住所を有する人で、次の①、②のいずれかに該当する人

①求職の申し込みをしている失業中の人
②求職の申し込みをしているパート・アルバイト労働をしている人（要件があります）

▼**対象講座等** 一般教育訓練講座として厚生労働大臣が指定した教育訓練講座、または労働安全衛生法に基づき実施される技能講習

▼**対象経費** 入学料および受講料（交通費、副教材購入費等は除く）

補助限度額

◎教育訓練講座

- ・女性および40歳未満の男性…対象経費の実支出額の合計額の3分の2に相当する額または15万円のいずれか少ない額
- ・40歳以上の男性…対

皆さんのお声を
お聞かせください

市政懇談会

船沢など9地区で開催

市政懇談会は、市民の皆さんとの直接対話の中からさまざまな提案を出してもらう場として、弘前市町会連合会と市が協働で、毎年開催しています。

本年度は下表の9地区で開催し、市長をはじめ市の幹部職員が、市政について各地区の皆さんと意見交換をするとともに、その地区で実施する事業の説明や、各地区から事前に提出された意見や要望への回答を行います。

市政懇談会は誰でも自由に参加できますので、近くで開催されるときには、ぜひご参加ください。

実施日時	地区名	会場
8月8日（木）午後2時30分～4時30分	船沢	船沢公民館大研修室
8月9日（金）午後1時30分～3時30分	相馬	中央公民館相馬館研修室
8月20日（火）午後2時30分～4時30分	高杉	北辰学区高杉ふれあいセンター体育室
8月23日（金）午後1時30分～3時30分	豊田	総合学習センター大会議室
8月27日（火）午後1時30分～3時30分	和徳学	宮川交流センター集会所兼軽体育室
9月27日（金）午後2時30分～4時30分	北	宮園第三団地集会所
10月2日（水）午後1時30分～3時30分	下町	勤労青少年ホーム集会室
10月8日（火）午後1時30分～3時30分	文京	中野集会所
10月10日（木）午後1時30分～3時30分	時敏	社会福祉センター大会議室

※日程など変更する場合があります。



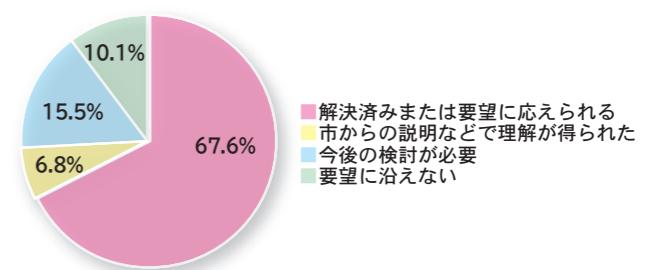
昨年度の市政懇談会の様子

昨年度の案件への対応

平成30年度の市政懇談会は、裾野地区をはじめ9地区で開催され、314人が参加し、132件の要望や意見などが出されました。

市政懇談会での市民の声から、老朽化した公園の遊具の更新や防犯灯の修繕等を行いました。

【昨年度の案件への対応状況（平成31年4月1日現在）】



なお、平成30年度市政懇談会で提出された要望や意見などをまとめた「市政懇談会案件集」は、広聴広報課（市役所2階）または市ホームページで閲覧できます。

■**問い合わせ先** 広聴広報課広聴広報係（☎ 35-1194）

弘前っ子の作品 Vol. 4

平成30年度弘前地区小・中学校美術展で受賞した作品を広報ひろさまで10回に分けて紹介します。子どもたちの夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■**問い合わせ先**
教育センター（☎ 26-4803）

夏休みにおじいちゃんとおばあちゃんの畑で収穫しました。
とってもおいしかったです。



たでぱ ゆうと
建部 佑斗さん
(第三大成小学校)



タイトル ナスの収穫

空き家対策に
あなたの意見を

弘前市空き家等対策協議会の委員を募集

弘前市空き家等対策計画の変更および実施について協議します。空き家等の対策に市民の意見を反映させるため、弘前市空き家等対策協議会の委員を募集します。

▼応募資格 市内に在住する満20歳以上の人で、年に1回程度平日の日中に開催される会議に出席できる人（市議会議員、市職員、市の他の附属機関の委員を除く）

▼募集人員 2人以内

▼応募期限 8月16日（金・必着）

▼任期 委嘱の日から2年間

▼報酬など 会議1回の出席につき、市の規定に基づく報酬と交通費を支給

▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を郵送、持参、ファクスまたはEメールで提出してください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・年齢・性別・

職業（就業者の場合は、勤務先または所属団体等の名称）・電話番号

②志望動機、自己PRまたは空き家等への対策に関する意見など（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、建築指導課（市役所3階）で配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、ご了承ください。

▼選考方法など 応募用紙の記載事項を審査の上、選考します。結果は応募者全員に通知するほか、選任された人については委員名簿に記載し、市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・提出先 建築指導課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-0522、ファクス38-5866、Eメールkenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp）



公共交通について
提案しませんか

弘前市地域公共交通会議の委員を募集

市では、より良い生活交通の確保のため、弘前市地域公共交通会議を設置し、路線バスや鉄道などの公共交通の運行体系や運賃などに関する協議を行っています。このたび、公共交通について市民の意見を反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 市内に在住する満20歳以上の人（議員、公務員等（退職者を含む）、市の他の附属機関の委員を除く）

▼募集人員 3人以内

▼応募期限 8月31日（土・必着）

▼今年度の会議内容 平成30年度に策定した弘前市地域公共交通再編実施計画に基づいた再編内容や公共交通の運行体系等についての協議・報告

▼任期・会議の開催など 任期は令和3年6月24日まで、会議は年4回程度平日の日中に開催予定

▼報酬など 会議1回の出席につき、市の規定に基づく報酬と交通費を支給

▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵

送、持参、ファクスまたはEメールで提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・

生年月日・性別・職業・電話番号・ファクス番号・Eメールアドレス

②志望動機（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、地域交通課（市役所3階）でも配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、ご了承ください。

▼選考方法など 応募用紙の記載事項を審査の上、選考します。結果は応募者全員に通知するほか、選任された人については委員名簿に記載し、市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・提出先 地域交通課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎35-1124、ファクス35-3765、Eメールchiikikoutsuu@city.hirosaki.lg.jp）



魅力ある圏域作り
にあなたの声を

弘前圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員を募集

弘前圏域定住自立圏では、少子高齢化などのさまざまな課題に対応するために、「弘前圏域定住自立圏共生ビジョン」を策定し、これに基づく取り組みを進めています。今後、圏域住民の幅広い意見を聞きながら、連携施策の進ちょく状況の評価や共生ビジョンの改訂などを実施していくため、弘前圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員を募集します。

※弘前圏域定住自立圏とは、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鷗町、田舎館村、西目屋村で形成される圏域です。圏域全体の活性化のため、互いに連携・協力し、「定住」のための暮らしに必要なさまざまな機能を確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、魅力あふれる圏域を作ることを目指しています。

▼応募資格 弘前圏域定住自立圏に居住する満18歳以上の人（圏域内市町村の議員・職員（退職者含む）、現在圏域内市町村の附属機関の委員の人、過去に本懇談会の公募委員であった人を除く）で、年1～2回程度（今年度は1回を予定）、平日の日中に開催予定の会議に出席できる人

▼募集人数 2人

▼募集期間 8月1日（木）～8月30日（金）



の午後5時まで（必着）

▼任期 委嘱の日から令和3年3月31日まで

▼報酬など 会議1回の出席につき、市の規定に基づく報酬と交通費を支給

▼応募方法 応募用紙に次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで提出を。

①住所・氏名・生年月日・性別・職業・電話番号
②「あなたが考えるこれからの弘前圏域での地域活性化について」をテーマにした作文（400字以内）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、企画課（市役所2階）でも配布しています。なお、応募用紙は返却しません。

▼選考方法など 応募用紙の記載事項を審査の上、選考します。結果は応募者全員に通知するほか、選任された人については委員名簿に記載し、市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・提出先 企画課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎26-6348、ファクス35-7956、Eメールkikaku@city.hirosaki.lg.jp）

市民の皆さんから
公募します

廃棄物減量等推進審議会の委員を募集

電話番号・メールアドレス

②志望動機

③「ごみ減量化や資源化の推進について」をテーマにした作文（800字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、環境課（市役所2階）でも配布しています。

▼選考方法など 応募用紙の記載事項を審査の上、選考します。結果は応募者全員に通知するほか、選任された人については委員名簿に記載し、市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・提出先 環境課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎32-1969、Eメールkankyou@city.hirosaki.lg.jp）



意見を募集します (パブリックコメント)

弘前市障がい者計画(変更案)

▼内容 国の障害者基本計画(第4次)が策定され、新たな障がい福祉施策の基本的な方向性が示されたことに伴う「弘前市障がい者計画」の変更案

▼募集期間 8月15日(木・必着)まで

▼閲覧場所 障がい福祉課(市役所1階)および共通事項に記載の閲覧場所

■提出先

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、障

下記計画の変更案・修正案がまとめましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント(意見公募手続き)を実施します。

がい福祉課宛て

②障がい福祉課へ直接持参(土・日曜日、祝日を除く)



③ファクス…32-1166

④Eメール…shougaifukushi@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函

■問い合わせ先 障がい福祉課(☎40-7036)

弘前市地域防災計画(修正案)

▼内容 平成31年1月実施の市防災会議で審議した内容およびパブリックコメントで募集した意見等を反映して作成した「弘前市地域防災計画」の修正案

▼募集期間 8月15日(木・必着)まで

▼閲覧場所 防災課(市役所3階)、市役所総合案内所(市役所1階)および共通事項に記載の閲覧場所

■提出先

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、防災課宛て



②防災課へ直接持参(土・日曜日、祝日を除く)

③ファクス…39-7140

④Eメール…bousai@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函

■問い合わせ先 防災課(☎40-7100)

～共通事項～

▼対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体／③市内の事務所または事業所に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画(変更案または修正案)に利害関係を有する人

▼閲覧場所 岩木総合支所総務課(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課(五所字野沢)、市民課駅前分室(駅前町、ヒロ口3階)、市民課城東分室(末広4丁目、総合学習センター内)、各出張所※土・日曜日、祝日を除く。ただし、市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。そのほか、市ホームページでも閲覧できます。

▼提出方法 指定の記入用紙または任意の様式に、氏名(法人などの場合は名称および代表者氏

名)、住所、在住・在学の別(任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか)、件名(任意様式のみ、「〇〇計画への意見」など)を記入の上、提出してください。

※記入漏れなどがある場合は、意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名を除き、対応状況を市のホームページで公表します。なお、個別の回答はしませんのでご了承ください。

※「アイデアポスト」は市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置しています。

常盤野小・中学校で学びたい子どもたちを市内全域から募集します!

常盤野小・中学校では、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもたちが、一定の条件のもと、通学区域外の市内のどこからでも通うことができる「小規模特認校制度」を平成30年4月から導入しています。

来年度の転入学者募集に向けた説明会および体験入学を行います。常盤野の豊かな自然の中で、体験活動を生かした教育や子どもたち一人一人に寄り添うきめ細かな指導による学校生活を考えてみませんか。

▼入学・転入学の時期 令和2年4月1日

▼受付期間 10月1日～31日

▼募集人数 小学校1年生=5人、小学校2～6年生=各4人、中学校=若干名

【説明会・体験入学】

▼とき 8月27日(火)、9月26日(木)、10月17日(木)の午前9時～10時30分

▼ところ 常盤野小・中学校(常盤野字湯の沢)

▼申込期限 各開催日の3日前まで

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ・申込先 学校整備課(☎82-1645)



連載 新中核病院

第8回 地域医療を考えてみませんか



毎月1回、新中核病院に関する情報をお伝えします。

■問い合わせ先 地域医療推進室(☎37-3788)

津軽地域医療フォーラムを開催します

市では、新中核病院の整備や救急医療体制などについて、弘前市および周辺市町村の住民の皆さんに理解を深めてもらうため、「津軽地域医療フォーラム2019」を開催します。

地域医療構想の解説や新中核病院の概要を紹介するほか、津軽地域の救急医療の第一線で活躍する人によるパネルディスカッションを行います。この機会に、津軽地域の医療について考えてみませんか。

▼とき 8月24日(土)

午後2時～4時30分

▼ところ 弘前大学創立50周年記念会館(文京町)みちのくホール

▼内容 新中核病院関係…青森県、国立病院機構による講演／救急医療関係…消防本部からの話題提供、救急医療関係者(大学病院、板柳中央病院、健生病院、医師会、消防本部)によるパネルディスカッション

▼参加料 無料(事前の申し込みは不要)



弘前圏域空き家・空き地バンク ～お持ちの空き家を登録しませんか～



弘前圏域空き家・空き地バンクは、弘前圏域8市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）と宅建業者、金融機関が協力して運営しています。

空き家・空き地を売りたい人、または空き家を貸したい所有者の物件を登録し、ホームページで公開するなど、買いたい人・借りたい人と所有者との橋渡しを行っています。詳しくは市ホームページで確認するかお問い合わせください。

■問い合わせ・登録先 弘前圏域空き家・空き地バンク協議会（建築指導課内、☎ 40-0522）

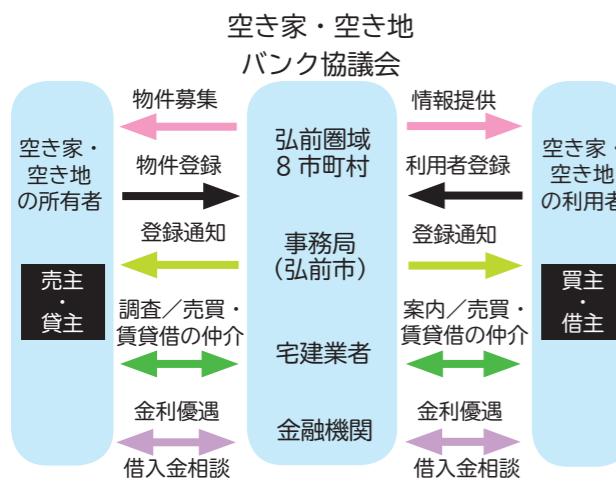


写真	住所	面積(m²)	価格	物件担当業者
	弘前市大字上白銀町	土地: 221.48m² 建物: 300.82m²	480万円	弘前市公会堂
	弘前市大字上白銀町	土地: 370.44m² 建物: 82.80m²	1,110万円	弘前市公会堂
	弘前市大字上白銀町	土地: 263.98m² 建物: 158.87m²	980万円	弘前市公会堂

▲ホームページ（物件情報）

空き家・空き地の利活用に役立つ制度があります

■問い合わせ先 建築指導課（☎ 40-0522）

フラット35金利優遇制度

フラット35借入金利が当初5年間0.25%優遇されます。

▼対象 弘前市空き家・空き地利活用事業費補助金の受給者
詳しくは、お問い合わせください。

金融機関の金利優遇

空き家・空き地バンク登録物件などを対象に、住宅ローンなどの金利を優遇をしています。

▼対象金融機関 青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、東奥信用金庫
詳しくは、最寄りの各支店へ問い合わせを。

弘前市空き家・空き地利活用事業費補助金

市では、市内の空き家・空き地の購入、空き家の賃貸、解体、動産の処分に対して補助金を交付しています。

▼補助対象物件 空き家・空き地バンクに登録された住宅（併用住宅含む）である空き家（敷地を含む）または住宅の建築が可能な空き地

▼交付申請受付 予算の範囲内で受付（先着順）

▼注意事項 売買契約・賃貸借契約、請負契約を締結する前に補助金の交付決定を受ける必要があります。新築、空き家の解体および動産の処分を行う場合、発注する業者は市内に本店を有する業者に限ります。

#5
上白銀町

▲大正12（1923）年頃

藤田謙一の寄付により建てられた弘前市公会堂。手前には弘前城跡の外濠が見え、桜の枝は小振りで、幹もまだ細いことがわかります。

▲現在

外濠沿いの桜は、豊かな枝ぶりに成長し、春には見事な花を楽しむことができます。桜の木々の向こうには、市役所庁舎や曳屋された旧第八師団長官舎が見えます。

地域おこし協力隊の活動報告 File.5

地域活性化のために日々活動している「地域おこし協力隊」の隊員の活動を毎月紹介します。

■問い合わせ先 企画課（☎ 40-0632）

私は、青森市（旧浪岡町）出身です。浪岡の自宅からは岩木山がきれいに見え、お山を見ながら育ちました。就職して東京に住みながらUターンを考え始めたとき、相馬地区・元協力隊員の下田翼さんが手掛けた『志望動機は、岩木山です』そんな人と仕事がしたいという募集チラシが心に残り、選考に応募しました。



選考前、岩木地区を訪れて百沢温泉に入浴し、地の底から湧き上がるパワーに感動したのを覚えています。選考当日には岩木山1625大作戦でもRONGOMUSUME（りんご娘）の「1625」をBGMにした岩木山PRムービーを手掛けました（Youtube「岩木山1625ムービー」でぜひご覧ください）。また、SNSで「岩木山」と「1625」に関する写真を募集した「岩木山1625写真展」は、岩木山の足湯横「岩木さんぽ館」で8月30日まで展示しています（木曜日休館）。投稿コメントも含めた展示で、たくさんの人々の岩木山への思いを感じることができます。



今は温泉ソムリエの資格を取得し、岩木地区的温泉のPRに取り組んでいます。入浴法ガイドを作成して各旅館に設置したり、温泉の特徴や全国の温泉の取り組みについて色々な場でお話して

本企画では、弘前の懐かしい建物やまちの風景を毎月紹介します。その場所が今どのように変化したのか、皆さんもぜひ探ってみてください。

■問い合わせ先 文化財課（☎ 82-1642）

私が平成29年に活動を開始して丸2年。これまでを振り返りながら、地域づくりへの思いをつづります。

岩木地区地域おこし協力隊
鎌田 祥史さん
(青森市出身)

います。第3火曜日に嶽温泉で行っている湯花の詰まりを防ぐための「湯花流し」にも参加しています。先日の「岩木山1625大作戦」では、RONGOMUSUME（りんご娘）の「1625」をBGMにした岩木山PRムービーを手掛けました（Youtube「岩木山1625ムービー」でぜひご覧ください）。また、SNSで「岩木山」と「1625」に関する写真を募集した「岩木山1625写真展」は、岩木山の足湯横「岩木さんぽ館」で8月30日まで展示しています（木曜日休館）。投稿コメントも含めた展示で、たくさんの人々の岩木山への思いを感じることができます。

最後に、岩木地区といえばお山参詣。今年で36回目となる、令和最初の「レッツウォークお山参詣」は誰でも参加できます。岩木地区的協力隊も参加します。詳細は本号32ページをご覧ください。



フォトコレ in ひろさき

岩木山 1625 大作戦



6月 25日 岩木山山頂・岩木山周辺

今 和元1年6月25日、岩木山の標高1,625mと同じ数字が並ぶ日を記念し、岩木山山頂で岩木山の水での乾杯や岩木山周辺でオオヤマザクラの記念植樹などのイベントが行われました。岩木庁舎では、全国から募集したこぎん刺しつないだタペストリーの展示などで記念の日をお祝いしました。



SHIROFES.2019 -城フェス-



6月 30日 弘前城本丸

今 年で4年目となる「SHIROFES.2019」が弘前城本丸を舞台に開催されました。ダンスの世界大会やトップアスリートによるパフォーマンスなどで会場は盛り上りました。

第20回 よさこい津軽



6月 23日 土手町通り

全 25チームが個性豊かな衣装や振り付けよさこい演舞を披露しました。参加している人も観ている人も、子どもから大人まで一緒になって、熱い1日を楽しんでいました。

弘前中央高等学校 出前講座



6月 21日 弘前中央高等学校（蔵主町）

弘 前中央高等学校で市の取り組みなどを学ぶ出前講座を10講座同時開催しました。1学年の生徒240人が講師の話に熱心に耳を傾けたり、質問をしたりして市政を学びました。

市民の健康まつり



7月 14日 市民の健康まつり（駅前町）

ヒ ロロスクエアで各種測定や健康に関する体験ができるイベントが開催されました。健康づくりサポーターによる塩分チェックなども行われ、参加者は普段の食生活について考えていました。

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします★

学生企画 コーナー

ひろレポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足した、本コーナーを担当する大学生グループです。

もっともっと♥弘前！

{ reported by
ひろレポ
Hirosaki Reporters }

今月の テーマ♥

8月 21日は献血の日です!!

こんにちは！ひろレポです。皆さんは8月21日（水）が献血の日だということを知っていますか？今日は、献血の日に合わせて弘前献血ルーム『CoCoSA（ココサ）』を取材してきました！



▲藤田さん

// 赤十字献血センターの藤田さんに伺いました //

交通事故や病気の人のためにたくさんの血液が必要とされていますが、血液の保存期間はとても短く、なかでも成分献血は4日程度しかもちません。献血は命を救う身近なボランティアですので、皆さんのご協力をお願いします。

献血の流れ

☆献血に行く前には休憩をとり、十分な食事と水分補給をしましょう！

1. 献血受付（初回は身分証明書の持参を）
2. 健康状態をセルフチェック
3. 問診・血圧測定
4. ヘモグロビン濃度測定・血液型事前検査（採血基準を満たしているか確認します）
5. 採血
- 全血採血は10～15分程度
成分採血は40～90分程度
6. 水分補給をしながら10分程度休憩
7. 献血カードの受付



献血バス

献血バスは全血献血のみ行っています。手順は献血ルームと同じです。



特典

献血ルームでは献血に協力してくれた人に記念品を差し上げています！



休憩ルーム

献血をしたら、休憩室にあるお菓子や自販機の飲み物を自由に飲食することができます。



弘前献血ルーム CoCoSA

住所：駅前町8の1 大町タウンビル2階

受付時間：成分献血…9時30分～11時50分／14時～16時20分

全血献血…9時30分～12時30分／14時～17時

電話番号：39-7711

ホームページ：https://www.bs.jrc.or.jp/th/aomori/place/m1_01_02_show.html

編集後記

実際に血液を受け取った人からのメッセージを閲覧するとあたたかい気持ちになりました。CoCoSAでは随時キャンペーンなども行っているようですので、これまでに献血をしたことのない人も、ホームページで調べてみるとなど、まずは献血に興味をもってもらえたなら嬉しいです(*^*)

暮らしの Information



藤田記念庭園の催し

【夜間開園】
▼とき 8月1日(木)～4日(日)、11日(日)～15日(木)の午後5時～8時

▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部
※切り絵展のライトアップも実施。

【ちょきちょき切り絵展】

▼とき 8月1日(木)～15日(木)の午前9時～午後5時

▼ところ 和館
※8月11日(日・祝)の午後4時～切り絵ワークショップを行います(参加料1,500円程度)。

～共通事項～

▼入園料 大人310円、子ども100円
問藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)

写真パネルで見る 「原爆と人間展」

▼とき 8月5日(月)～15日(木)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

有料広告

- ▼**ところ** 市役所1階市民ギャラリー
- ▼**観覧料** 無料
- ▼**その他** 8月19日以降、パネルの貸し出しができます。
問法務文書課(☎ 40-0205)

鳴海要記念陶房館の催し

【平和～子どもにも大人にも伝えたい絵本・児童文学50冊】

▼とき 8月11日(日)～18日(日)の午前9時～午後4時

▼観覧料 無料
【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 8月11日(日・祝)・25日(日)の午前10時～午後3時(体験の受け付けは午後2時30分まで)

▼体験料 250円～
問鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み)

ヒロロスクエアのイベント

【ヒロロ映画まつり】

幅広い年代が一緒に楽しんで鑑賞できる作品を上映します。

▼とき 8月12日(月・休)・13日(火)の①午前11時～、②午後1時10分～、③午後2時40分～、④午後3時35分～

▼ところ 4階市民文化交流館ホール
▼上映予定作品 ①③「NHKこども人形劇」(作品は日ごとに変

わります)／②12日=「劇場版忍たま乱太郎～忍術学園全員出動の段！～」、13日=「劇場版ムーミン谷の彗星」／④12日=「サンゴレンジャー」、13日=「虹色ほたる～永遠の夏休み」

※事前の申し込みは不要。
【親子で一緒に英語体験1・2・3！】

外国人の先生と一緒に歌やゲームなどを楽しみませんか。

▼とき 8月22日(木)、午前10時30分～11時20分

▼ところ 3階イベントスペース

▼対象 1歳～就学前までの子どもとその保護者=25組(先着順)

※事前の申し込みが必要。

【親子で学ぼう！私たちの防災】

女性消防団と女性防災士から防災の知識を学ぼう！

▼とき 8月31日(土)、午前10時～午後0時30分

▼ところ 3階健康ホール

▼内容 防災クイズスタンプラリー、サバイバルクッキングの調理と試食ほか

▼対象 年長から小学校6年生までの子どもとその保護者=20組(先着順)

※事前の申し込みが必要。

～共通事項～

▼参加料など 無料

※詳細はヒロロスクエアホームページ(<http://www.hirorosquare.jp/>)で確認を。

問ヒロロスクエア賑わい創出委

有料広告

員会事務局(市民文化交流館、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)

第2回 為信ふるさと祭り

▼とき 8月14日(水)・15日(木)の午後6時～9時

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)前庭、津軽為信公銅像前広場

▼内容 盆踊り、囃子(はやし)、三味線の演奏、出店

▼参加料 無料

問弘前文化センター(☎ 33-6571、第3火曜日は休み)

あおもり民謡の祭典 2019

【第8回津軽民謡りんご節世界大会】

▼とき 8月15日(木)午前10時30分～

【第3回津軽三味線腕くらべ】

▼とき 8月16日(金)午前10時30分～

～共通事項～

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

▼定員 200人

▼観覧料 無料

※事前の申し込みは不要。

問弘前市民俗芸能保存連合会事務局(☎ 40-2007)

郷土文学館企画展記念講演会

「太宰治生誕110年記念展－太宰治と弘前－」を記念した無料の講演会です。

▼とき 8月17日(土)午後2時～3時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール

▼テーマ 太宰治と弘前・津軽

▼講師 安藤宏さん(東京大学教授)

▼定員 120人(先着順)

▼申込期限 8月10日(土)

問郷土文学館(☎ 37-5505)
※青森県民カレッジ単位認定講座。

こどもの森8月の催し

【月例登山「盛夏の山 太陽の道】

▼とき 8月18日(日)、午前9時30分～午後2時30分(雨天決行)

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下、雨具

問こどもの森ビターセンター(坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923)／市みどりの協会(☎ 33-8733)

プラネタリウム 【弘前文化センター】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

□…一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影

□…一般投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影

□…わくわく☆こどもプラネを午前10時30分～の1回、一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影

■…スター ウィーク特別投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】

▼**テーマ** 夏の夜空の星座たち

▼**観覧料** 一般=240円／小・中学生、高校生=120円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【わくわく☆こどもプラネ／30分間】

▼**テーマ** 夏の星座と天の川

▼**観覧料** 無料

【スター ウィーク特別投影／30分間】

▼**テーマ** 好きな星を見つけませんか

▼**観覧料** 無料

【中央公民館(☎ 33-6561、火曜日は休み)

りんご王国の王さま6世を探しています！

▼応募資格 明るく元気で、りんごが好きな市内の小学校4年生・5年生(性別不問)

▼王さまの仕事 りんごを食べること、りんご王国関連のイベントに出席することなど

▼任期 9月から翌年3月

▼選出人数 若干名

▼募集締め切り 8月26日(月・必着)

▼選出会 9月7日(土)の午前10時～、市立観光館(下白銀町)多目的ホールにて

▼応募方法 応募用紙

に必要事項を記入し、郵送またはファクスで応募を。

※応募用紙は市ホームページに掲載しているほか、観光課で配布しています。

▼保護者の皆さんへ 王さまになった場合、9月21日(土)のりんご公園でのお披露目イベントのほか、1年を通して各種イベントへの参加をお願いします。

問観光課「りんご王国王さま探し係」(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所5階、☎ 35-1128、F 38-5867)



科学フェスティバル in プラザ棟

Mr. マサックをはじめとする「まちかど科学館（仮称）プロジェクト会」の講師陣による楽しい科学イベントです。

▼とき 8月17日（土）・18日（日）の午前9時30分～午後3時30分

▼ところ 弘前地区環境整備センター（プラザ棟（町田字筒井）

▼内容 ステージ、実験・工作ブース、ワークショップ

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

【無料シャトルバス】

▼区間 弘前駅城東口～観光館バスプール～会場

▼発車時間 弘前駅城東口発…午前8時40分、午前11時、午後1時20分（直行便）、午後2時50分（直行便）／会場発…正午、午後2時、午後3時40分

問中央公民館（☎ 33-6561）

こどもアート体験ひろば2019

▼とき 8月18日（日）、午前9時45分～午後2時

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）

▼内容 体験コーナー（生け花、茶道、絵画、ねぷた絵など）

▼対象 3歳～中学生

▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。親子での参加も可。来場時間によっては、体験できないコーナーもあります。

問中央公民館（☎ 33-6561）

第5回ほいくプラザ

認可保育所や認定こども園で行われている保育を基本に、親子と一緒に楽しめる催しです。

▼とき 8月18日（日）
午前10時～午後3時

▼ところ ヒロ口（駅前町）3階イベントスペース

▼内容 読み聞かせ、パネルシアター、運動×リズムあそびなど

▼対象 児童と保護者、市内教育・保育関係者

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問弘前市保育研究会研修委員会（小沢保育園内、斎藤さん、☎ 88-2204）

りんご産業イノベーション支援事業・事業成果発表会

▼とき 8月21日（水）、午後1時30分～3時45分

▼ところ りんごの家（りんご公園内、清水富田字寺沢）2階研修室

▼内容 事業を活用して実施した、15kgコンテナやアシストスーツの導入事例などの紹介

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。詳しくは市ホームページで確認を。

問りんご課（☎ 40-7105）

弘前カウンセリング研究会ワークショップ

▼とき 8月24日（土）、9月14日（土）の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園（下白銀町）洋館第1会議室

▼内容 話「心」がかみ合わないもの

▼対象 市民=各日15人（先着順）

▼参加料 1,000円（昼食、茶菓代を含む）

▼申込期限 開催日の3日前

問弘前カウンセリング研究会（土田さん、☎ 87-4072／桜庭さん、☎ 33-2435）

箏の音を聴く会

▼とき 8月24日（土）、午前10時30分～11時30分ごろ

▼ところ 瑞楽園（宮館字宮館沢）

▼出演者 猪久保真紀さん（生田流宮城社師範〈直門〉）ほか

▼対象 市民=30人（先着順）

▼参加料 500円（茶菓代を含む）

▼申込期限 8月20日（火）
問瑞楽園（☎ 兼 F 96-2744）

重要文化財旧弘前偕行社修理現場特別公開

▼とき 8月25日（日）、①午前10時～、②午前11時～、③午後1時30分～（30分程度）

▼ところ 旧弘前偕行社（御幸町、弘前厚生学院内）

▼定員 各25人（先着順）

▼参加料 無料

有料広告

▼持ち物 内履き

▼申込期限 8月20日（火）
問弘前厚生学院（鳴海学院長、☎ 33-2102、平日の午前9時～午後4時30分）

動物さんのもぐもぐ観察

▼とき 8月25日（日）
午前11時30分～

▼ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）

▼内容 動物のエサやり体験

▼参加料 無料（動物広場入場料が必要）

※事前の申し込みは不要。

問弥生いこいの広場（☎ 96-2117）

親子で学ぶロボットワークショップ

ロボットの組み立てと動作をプログラミングするワークショップ（全5回）です。初心者も参加できます。

▼とき 8月31日（土）、9月7日（土）・22日（日）、10月5日（土）・12日（土）
※時間はいずれも午後1時～5時（予定）。

▼ところ 弘前大谷幼稚園（新寺町）

▼対象 全ての日程に参加できる市内の小学校4～6年生とその保護者=15組（応募多数の場合、抽選で決定）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月16日（金）までに、Eメール（氏名・ふりがな）、学校名・学年、児童の生年月日、保護者氏名、電話番号を記入）で申し込みを。

▼その他 やむを得ず欠席の場合、補習はありません／託児（一部有料）があります。希望者は問い合わせを。

問弘前商工会議所青年部（☎ 33-4111、E mtakahashi@hcci.or.jp）

手回しオルガンのワークショップ

▼とき 8月31日（土）
午後2時～4時ころ

▼ところ 集会所 indriya（紙漉町）

▼内容 手回しオルガンの解説とオリジナルの装飾

▼対象 市民=20人（応募多数の場合、抽選で決定）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月18日（日）までに、Eメール（氏名・電話番号・メールアドレス・参加人数・子どもの場合は年齢を記入）で申し込みを。

問弘前グローカル・アクション（斎藤さん、☎ 090-1939-6750、E frenchpj@hirosaki-u.ac.jp）

※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

有料広告

**きかんしゃトーマス
ファミリーミュージカル
ソドー島のたからもの**

▼とき 11月9日(土)、①午前11時30分～／②午後2時～(開場はそれぞれ30分前)

▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール

▼入場料 全席指定2,850円
※2歳以上有料。膝上鑑賞は1名のみ無料。

▼一般販売 8月3日(土)、午前10時～

▼入場券取扱所 市民会館、さくら野弘前店、ELM

問 弘前市民会館(☎ 32-3374、第3月曜日休み)



教室・講座

「女(ひと)と男(ひと)をつなぐ～社会を変えるエンパワーメント塾」

女性と男性が生きやすい社会の形成について学びます。

▼とき 8月17日(土)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロ口4階)

▼テーマ 「まちづくりトリアージ(選別)のポイント」～課題は経験と直感で対応～

▼講師 伏見秀人さん(前市議

有料広告

会議員)

▼受講料 無料

※事前の申し込みは不要。託児希望者は事前に問い合わせを。

問 青森県男女共同参画研究所(田中さん、☎ 090-2606-7018)

中央公民館の講座

【ベテランズセミナー～食からはじめる長寿のヒケツ】

▼とき 8月22日(木)、午前10時～11時30分

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階中会議室

▼内容 長生きするためには“いつ、何をどのくらい食べるといいか”について学びます

▼講師 前田朝美さん(東北女子大学家政学部健康栄養学科准教授)、出口佳奈絵さん(同学科講師)

▼対象 おおむね60歳以上の市民=30人程度(先着順)

▼申込期限 8月21日(水)
【かっこいい大人養成講座～寝るプラネタリウム】

▼とき 8月31日(土)、午後6時～7時30分

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階プラネタリウム

▼内容 「晩夏の星座」などの解説後、音楽を流し、満天の星空の下、熟睡できるようなひと時を提供します。

▼講師 鶴見弥生さん(みちの

く天文同好会会員)

▼対象 市内に在住または通勤・通学しているおおむね18歳～50歳の人=30人(先着順)

▼持ち物 毛布、枕など

▼申込期限 8月16日(金)
～共通事項～

▼受講料 無料

▼申し込み方法 電話かファクスまたはEメール(住所・町名まで)・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入)で、申し込みを。

問 中央公民館(☎ 33-6561、

F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

弘前地区環境整備センター プラザ棟の催し

【藍染め体験教室】

▼とき 型紙作り=8月24日(土)、午前10時～正午/藍染め体験=8月31日(土)、午前9時30分～午後0時30分(2日間で1セット)

▼申し込み受け付け 8月9日(金)から

【藍擦り染め体験教室】

▼とき 9月7日(土)、午前9時30分～正午

▼申し込み受け付け 8月25日(日)から

～共通事項～

▼講師 齊藤サツ子さん(青森県環境パートナーシップセン

有料広告

有料広告

ターコイ

▼対象 小学校5年生以上=各20人(小学生は保護者同伴、初参加の人を優先)

▼参加料 無料

▼持ち物 藍で模様を入れたい木綿製品
問 弘前地区環境整備センター(ラザ棟(町田字筒井、☎ 36-3388(午前9時～午後4時)、月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)は休み)

町会便り作成講座

町会便りをパソコンで「簡単に」「分かりやすく」「見栄えよく」作成するためのコツを学びます。

▼とき 8月24日(土)

午後1時～5時

▼ところ 学習情報館(末広4丁目、総合学習センター)コンピュータ研修室

▼対象 これから町会便りを作りたい人や作成の工夫に興味のある人で、文書作成ソフト(ワード)を使える人=30人

▼参加料 無料

▼持ち物 USBメモリ

▼申し込み方法 8月21日(水)までに、電話かファクスまたはEメール(氏名・町会名・電話番号を記入)で、申し込みを。

問 市民協働課(☎ 40-0384、F 35-7956、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

初心者向けりんご研修会 (着色管理編)

▼とき 8月24日(土)、午前10時～(荒天時は延期)

▼集合場所 りんご公園(清水富田字寺沢)

▼内容 ①基本コース(午前11時30分まで)…りんごの着色管理の研修(実技研修など)/②応用コース(午後2時30分まで)

…①のステップアップ研修

▼講師 青森県りんご協会職員ほか

▼対象 ①…市内でのりんご補助作業に関心のある人または就農を希望する人=50人、②…①の参加者で、りんご園地でのアルバイト希望者、または、りんご園地で補助作業を行っている人=20人

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、汗拭きタオル、雨がっぱ(雨天時)、昼食(②参加者のみ)

▼申し込み方法 8月21日(水)までに、電話かファクスまたはEメール(氏名・電話番号・りんご作業経験の有無・希望のコースを記入)で、申し込みを。

※託児を希望する人は8月15日(木)までに、申し込みを。

問 農政課(☎ 40-7102、F 32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp)

市民ボランティアによる パソコン講座

【画像整理入門講座】

▼とき 8月30日(金)、9月6日(金)の午前10時～午後3時(2日間で1セット)

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 デジタルカメラで撮影した画像の取り込み、保存整理の仕方、活用方法など

▼対象 パソコンの基本操作ができる市民=30人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBメモリ、デジタルカメラのメモリカード、メモリカードリーダー、昼食

▼申し込み受け付け 8月4日(日)～

問 学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800、午前8時30分～午後5時)

日本刀の美

高岡の森弘前藩歴史館企画展

本来武器として使用されていた日本刀は、今では美術品として鑑賞する対象になっています。微妙なカーブをもつ独特な姿、一つ一つ異なる刃紋や地鉄の景色など、日本刀の見方をお楽しみください。

▼とき 9月16日(月・祝)までの午前9時30分～午後4時30分

▼休館日 8月19日(月)

▼観覧料 一般=300円、高校・大学生=150円、小・中学生=100円/市立博物館との共通券…一般=420円、高校・大学生=210円、小・中学生=140円

※20人以上の団体料金もあり。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を証明できるものの提示を。

【関連イベント】

●刀剣鑑賞会・相談会「刀剣保護プロジェクト」

▼日程と内容 8月25日(日)、鑑賞会…午前10時30分～、午後2時～/相談会…午前10時～午後3時

●古武術公開講座・演武会「武士魂in弘前」

▼日程と内容 9月14日(土)、午後1時～3時15分(実演、解説、講演会)／9月15日(日)、午前10時～正午(解説、演武、ワークショップ)
問 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢、☎ 83-3110)

チャイルドライン ボランティア養成講座

悩みを持った子どもの心の声を聴く、電話の受け手ボランティア養成講座(全10回)です。
△とき 8月30日(金)、午後6時30分~8時30分
※2回目以降の日程などは問い合わせを。

△ところ 弘前学院大学(稔町)ほか

△対象 18歳以上
△受講料 1回1,000円(学生は300円)

△申込期限 8月29日(木)
問 チャイルドライン弘前分室事務局(伊丹〈いたみ〉さん、☎ 090-3129-4581)

史跡ガイド養成講座

【史跡堀越城跡ガイド】

△とき 9月15日・29日、10月13日・27日、11月3日・17日、12月1日・15日、

市立博物館企画展3《弘前市誕生130周年記念》

弘前ねぷた展

これまで弘前ねぷたまつりを彩ってきたさまざまなねぷた絵を通して、その歴史を振り返ります。竹森節堂が描いた凧絵や、ねぷた絵師による日本画の作品などを紹介しますのでぜひご来場ください。

△とき 9月8日(日)までの午前9時30分~午後4時30分

△休館日 8月19日(月)

△観覧料 一般=300円、高校・大学生=150円、小・中学生=100円／高岡の森弘前藩歴史館との共通券…一般=420円、高校・大学生=210円、小・中学生=140円
※20人以上の団体料金もあり。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を証明できるものの提示を。

△併催 常設展「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

【併催イベント～ねぷたde クエスチョン】

展示を見ながらクイズに答えた人に記念品を、さらに抽選で1人に額入りねぷた色紙を差し上げます。

問 市立博物館(下白銀町、☎ 35-0700)



令和2年1月26日、2月9日・23日・3月15日(いずれも日曜日)の午後1時30分から午後3時

△ところ 旧石戸谷家住宅および堀越城跡(堀越字川合地内)

【史跡大森勝山遺跡ガイド】

△とき 9月22日、11月10日、12月8日、令和2年2月16日、3月22日(いずれも日曜日)の午後1時30分から午後3時／10月5日(土)、午後1時~5時

△ところ 弘前文化センター(下白銀町)

～共通事項～

△対象 すべての講座に出席できる市民=各20人程度

△受講料 1,000円(資料代として)

△申し込み方法 8月27日(火)までに、郵便かファクス(郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・申し込み講座名を記入)で申し込みを。

問 弘前文化財保存技術協会(今井二三夫さん、〒036-8333、☎ 40-7035)

その他

墓地公園へのバス運行と交通規制

8月13日(火)は、久渡寺線の路線バスが墓地公園(小沢字井沢)を経由して運行します。また、8月10日~13日は園内の一部を一方通行とする交通規制を行います。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

△臨時停留所 墓地公園、墓地公園入り口(2カ所)

△料金 バスマチナルから臨時停留所まで片道390円

問 環境課弘前霊園担当(☎ 40-7035)

市立小・中学校の学校閉庁

市立小・中学校は、夏季休業中、下記のとおり一斉に学校を閉庁しますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、閉庁日は、原則、学校に職員や警備員がおりませんので、緊急の場合は教育委員会学務健康課に連絡してください。

△閉庁日 8月13日(火)~15日(木)

問 学務健康課(☎ 82-1643)

夏休みは公民館で学習を！

△とき 8月19日(月)~24日(土)の午後1時~4時

△ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階第2・3会議室、中会議室

△内容 小・中学生、高校生の自習場所として使用できます。また、弘前大学の学生が学習サポートや相談に対応します。

※対応日時についてはお問い合わせください。会場、学習サポートとも事前の予約はできません。

△その他 学習サポートスタッフを募集しています。協力できる人は連絡を。

問 中央公民館(☎ 33-6561、火曜日は休み)

全国家計構造調査にご協力を

家計における消費、所得等の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造等を明らかにすることを目的とした調査で、総務省統計局により無作為抽出された市内9調査区の約1,500世帯を対象に実施します。調査対象の世帯には8月~10月に調査員が訪問しますので、調査の趣旨・必要性をご理解の上、ご協力をお願いします。

問 広聴広報課統計係(☎ 40-7016)

新機能追加でますます便利に！ 「弘前市ごみ収集アプリ」

資源物の回収場所を検索できるようになりました。紙パックやペットボトルなどの資源物を回収している場所を地図上で表示したり、品目から回収場所を検索したりできます。

また、ごみの収集日を通知する機能や、分別の検索機能など、ごみ出しに大変役立つアプリですので、ぜひご利用ください。

問 環境課廃棄物政策係(☎ 32-1969)

求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを伝えします。求職中であれば、誰でも無料で参

加でき、面接も可能です。

△とき 8月9日(金)・23日(金)の午後1時30分~4時30分(受け付けは午後1時~)

△ところ ヒロ口(駅前町)3階多世代交流室2

△定員 20人程度

△参加企業数 3~5社(予定)

△その他 ハローワークに未登録の人も参加可。雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は、青森労働局または市ホームページでご確認ください。UJIターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談ができます(事前の申し込みが必要)。気軽にお問い合わせください。

問 I・M・S(弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロ口3階、☎ 55-5608)

い場合は連絡を。

問 広聴広報課(☎ 35-1194)

緑の相談所

8月の
催し

【展示会】

●米寿記念諸盆栽作品展
2日(金)・3日(土)
午前9時~午後4時

●観葉植物展

6日(火)~18日(日)

【講習会など】

●秋まき野菜の栽培
3日(土)
午後1時30分~3時30分

●夏の病害虫防除

17日(土)
午後1時30分~3時30分

【訪問相談】

3日(土)・24日(土)
※庭木の出張診断です。電話で申し込みを。

【今月見られる花】

スモークツリー、ハス、ノウゼンカズラ、ハギなど
問 緑の相談所(☎ 33-8737)

弘前城植物園ボランティア募集

△とき 8月21日(水)
午前9時~正午

△集合 弘前城植物園南案内所前

△内容 草取り、かん水など

△募集人数 10人程度

※事前の申し込みが必要。

問 市みどりの協会(☎ 33-8733)

回マントピア天文台 【星と森のロマントピア】

★観察会 ペルセウス座流星群観察会

△とき 8月12日(月・休)
午後7時~9時

△ところ 星と森のロマントピア(水木在家字桜井)天文台

△入館料 高校生以上=200円／4歳~中学生=100円／3歳以下、市民は無料

△通常開館時間 午後1時~9時30分

問 星と森のロマントピア天文台(☎ 84-2233)



市民便利帳を配布します

官民協働により「市民便利帳くらし弘前2019」を作成しました。

市の観光情報や行政サービスに関するこ、災害時に役立つ情報を掲載しているもので、8月上旬から8月末にかけて全戸配布する予定です。9月にはいっても届かな

北東北3県防災航空隊合同訓練

▼とき 8月16日(金)、午前9時～午後1時30分(ヘリコプター飛行時間…午前10時～午後0時30分ごろ)

▼ところ 岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段范)

▼その他 訓練中はヘリコプターによる騒音が発生し、強い風が吹くことが予想されますので、建物の窓等を閉めてください。また、会場への立ち入りはできません。付近を通行する際は十分に注意してください。

問青森県防災航空センター(☎ 017-729-0355)

青森県合同移住フェアin東京

弘前市の相談ブースを出展します。首都圏に弘前への移住を検討している知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 8月25日(日)、午前11時～午後5時30分

▼ところ サピアタワー(東京都千代田区丸の内)5階サピアホール

▼申し込み方法 青森県移住・交流ポータルサイト「あおもり暮らし」から申し込みを。

※詳しくはホームページ(<https://wixsite.com/aomori-ryo>)

//www.aomori-life.jp/event/ijyuevent/detail.php?id=1005

11月

※ただし、税額が1万円以下の場合の納期は、1期8月です。

▼納付方法 納税通知書を持参し、最寄りのコンビニエンスストア、金融機関で納付を。

※個人事業税の納付については、口座振替が利用できます。詳しくは、県庁ホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)をご覧ください。

問中南地域県民局県税部課税第一課(☎ 32-1131、内線278)

青森・台北(桃園)線定期便就航記念キャンペーン

台北市を訪れた市民先着200人に、スペシャルプレゼントを配布します。

▼配布場所 ①MRT西門駅ツーリストサービスセンター、

②MRT桃園空港線A1台北駅ツーリストサービスセンター

▼受け取り方法 配布場所で、台北桃園・青森空港便の半券を提示し、プレゼント受取票に記入。

問国際広域観光課(☎ 40-7017)

個人事業税の納付

課税対象者には納税通知書を送付しますので、納期限までに納めてください。

▼対象 個人で事業を営む人のうち、前年の事業による収入から必要経費、事業主控除(年290万円)などを差し引いた後に、所得のある人

▼納期 1期=8月／2期=

保護者が青森県民で、東京都またはその近郊の大学、専修学校等に在学または入学見込みの男子学生

▼ところ 東京都小平市鈴木町1丁目103の1

▼部屋・設備 個室(ベッド、机、エアコン等備え付け)

▼経費 入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円(平日の夕食のみ・希望制)、電気料金実費

問青森県育英奨学会(青森県教育委員会教職員課内、青森市長島1丁目、☎ 017-734-9879、

H <http://syougakukai.wixsite.com/aomori-ryo>)

弘前市役所の相談ブースを出展します。首都圏に弘前への移住を検討している知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 8月25日(日)、午前11時～午後5時30分

▼ところ サピアタワー(東京都千代田区丸の内)5階サピアホール

▼申し込み方法 青森県移住・交流ポータルサイト「あおもり暮らし」から申し込みを。

※詳しくはホームページ(<https://wixsite.com/aomori-ryo>)

青森県学生寮入寮生募集

保護者が青森県民で、東京都またはその近郊の大学、専修学校等に在学または入学見込みの男子学生

▼ところ 東京都小平市鈴木町1丁目103の1

▼部屋・設備 個室(ベッド、机、エアコン等備え付け)

▼経費 入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円(平日の夕食のみ・希望制)、電気料金実費

問青森県育英奨学会(青森県教育委員会教職員課内、青森市長島1丁目、☎ 017-734-9879、

H <http://syougakukai.wixsite.com/aomori-ryo>)

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①After SUP	8月9日・16日・23日(いずれも金曜日)、①午後6時～、②午後7時～	城北ファミリープール(八幡町1丁目)	SUPの基本技術	小学校3年生以上=各回5人	1回700円	弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545、☎ 33-4583)
②ナイターノルディックウォーキング後期	8月19日・26日、9月2日・9日(いずれも月曜日)の午後6時30分～7時45分	弘前公園周辺	ポールを使ったゲームやノルディックウォーキングなど	各回20人	1回200円(ポールレンタル代別途100円)	弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545、☎ 33-4583)
③ウォーターパーク	8月18日(日) ①午前9時30分～10時30分 ②午前11時～正午	岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)	ミニトレジャーハントティング、トイフィッシング、消火・煙体験など	幼稚、小学生=各30人	無料	8月12日まで、岩木川市民ゴルフ場(☎ 36-7855)へ。
④からだスッキリ実践講座	9月6日～11月8日の毎週金曜日、午前10時30分～正午(受け付けは午前10時～)	高杉ふれあいセンター(独立字山辺)	関節のトラブルや生活習慣病の予防につながる運動など	医師による運動制限の指示を受けている40歳以上の市民=50人	無料	④8月21日(必着) ⑤8月16日(必着)までに、健康増進課(〒036-8711、野田2丁目7の1、☎ 37-3750)へ。(※1) (※2)
⑤ヒロ口健康サークル	9月3日・10日・17日・24日(いずれも火曜日)、午前10時30分～11時50分(受け付けは午前10時～)	ヒロ口(駅前町)3階健康ホール	ひろさき健幸増進リーダーの指導による体操やストレッチ、トレーニングなど	継続して参加できる40歳以上の市民=30人程度	無料	⑥8月15日(必着)、⑦8月20日(必着)までに、市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)へ。(※1)、(※2)
⑥体力づくり教室	8月23日～9月27日の毎週金曜日、午前10時30分～11時30分	市民体育館(五十石町)競技場	ストレッチ体操と、筋力トレーニング	市民=20人	無料	⑥8月15日(必着)、⑦8月20日(必着)までに、市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)へ。(※1)、(※2)
⑦レディース体験スポーツ教室	9月3日～10月29日の毎週火曜日(10月8日・22日を除く)、午前10時～11時45分	市民体育館(五十石町)競技場	ラケットテニスやソフトバレーの基本	市民=15人	無料	⑧8月15日(必着)、⑨8月20日(必着)までに、市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)へ。(※1)、(※2)
⑧幼児体操教室	9月3日～10月29日の毎週火曜日(10月22日を除く)、午後3時～4時	河西体育センター(石渡1丁目)	走る・跳ぶ・投げるなどの基本運動、トランポリン等用具を使用した運動	4～6歳(未就学児)=20人	無料	⑧8月15日(必着)、⑨8月20日(必着)までに、市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)へ。(※1)、(※2)
⑨ゆったり体力UPストレッチ体操教室	8月24日～11月9日の毎週土曜日(9月14日、11月2日を除く)、午前10時30分～11時30分	金属町体育センター集会室	ストレッチ体操や簡単な筋トレなどの自宅でできるトレーニング	市民=12人	無料	⑩8月20日(必着)までに、金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)へ。(※1)、(※2)
⑩楽しく散策ウォーク	9月5日～10月31日の毎週木曜日、午前10時～正午	金属町体育センター周辺ほか	楽しいウォーキングと歩き方、姿勢の指導	市民=15人	無料	弘前レクリエーション協会(佐々木さん、☎ 090-8610-3015)
⑪スポーツ鬼ごっこ	8月30日(金)、午後6時30分～8時30分	青森県武道館(豊田2丁目)補助競技場	スポーツ鬼ごっこ	20歳以上	1人1,000円	弘前レクリエーション協会(佐々木さん、☎ 090-8610-3015)
⑫小学生水泳教室	8月27日～10月15日の毎週火曜日(9月3日を除く)、午後4時30分～5時30分	河西体育センター(石渡1丁目)	水慣れ、伏し浮き、クロールなど	小学生=20人	無料	⑫8月9日(必着)、⑬8月20日(必着)までに、岩木B&G海洋センター(〒036-1332、兼平字猿沢32の11、☎ 82-5700)へ。(※1)、(※2)
⑬初心者バドミントン教室	8月30日～10月18日の毎週金曜日(9月6日を除く)、午前10時～11時30分	河西体育センター(石渡1丁目)	バドミントンの基本動作やゲームなど	市民=15人	無料	⑭8月14日(必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)へ。(※1)、(※2)
⑭チア体操教室	8月27日～10月1日の毎週火曜日、午後1時～2時	河西体育センター(石渡1丁目)会議室	イスに座りながらのストレッチ、音楽に合わせたリズム体操など	市民=10人	無料	⑮9月5日～10月10日の毎週木曜日/⑯9月6日～10月11日の毎週金曜日、いずれも午前コース=午前9時30分～午後0時30分、午後コース=午後1時30分～4時30分
⑯初心者向き健康ボウリング教室	弘前ファミリーボウル(高崎2丁目)	ボウリング教室	各コース30人	2,000円(6週分)	弘前会場健康ボウリング教室(大塚さん、☎ 070-2172-7444)	

(※1) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・教室名(希望コース)を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。多数の場合は抽選で決定。/(※2) …室内シューズが必要。/**共通事項**…飲み物、汗拭きタオルを持参し、運動できる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。



健康の掲示板

弘前市保健センター（健康増進課内、野田2丁目）☎ 37-3750



母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。対象者には個別に通知します（★は健康診査票が必要です）。

名 称	と き	対象・定員
	内 容	
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★ 1歳6か月児★ 3歳児 1歳児歯科 2歳児歯科★	各指定医療機関での個別健診 集団健診：8月28日（水）・29日（木）／受付=午後0時30分～1時15分 ※集団健診を受診する前に指定医療機関での個別健診を受診してください。 8月7日（水）・8日（木）／受付=午後0時30分～1時15分 平成28年1月生まれ 8月21日（水）・22日（木）／受付=午後0時30分～1時 平成30年8月生まれ 対象=平成29年2月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診
離乳食教室	8月27日（火）、午後1時～2時30分／受付=午後0時40分～1時 離乳食講話、試食（保護者のみ）、育児相談	平成31年3月生まれ
	※8月1日～23日までに申し込みを。母子健康手帳・バスタオル・おむつ・ミルクの持参を。	

健康コラム

～健康情報ステーション～

加熱式たばこは安全だと思っていませんか？



2014年に販売開始された加熱式たばこ（アイコス、グロー、プルームテックなど）は、日本で急速に普及しています。加熱式たばこから吐き出されるエアロゾル（気体に浮遊する微小な粒子）には、ニコチンなど多数の有害物質が含まれています。加熱式たばこについて正しく理解し、健康を守る行動をしましょう。

項 目	紙巻たばこ	加熱式たばこ
ニコチン	有	有
有害物質（発がん性物質を含む）	有	有
がん・心筋梗塞・脳卒中のリスク	有	有
受動喫煙の被害	有	有
禁煙治療（ニコチン依存症の治療）	できる	できる

～健診お役立ち情報～

胃カメラで胃がんをチェック！ 胃がん内視鏡検診が始まります

胃がん健診について、これまでの胃部エックス線（バリウム）検査だけではなく、胃内視鏡（胃カメラ）検査も受診できます。胃内視鏡検査の対象となる人には、受診券を送付します。

▼対象者 50歳以上で、今年度内（4月1日～令和2年3月31日）に偶数歳に達する人

▼料金 3,000円

▼受診期間 8月1日（木）～令和2年3月31日

- 市で実施している健（検）診の詳しい内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。
- 市に住民票のある協会けんぽ加入者（被扶養者）は、協会けんぽの特定健診と市のがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に問い合わせください。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから

弘前市 集団検診

検索



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

予防接種は、感染症にかかりやすい年齢などを考慮して、標準的な接種時期が決められています。「健康と福祉ごよみ」を確認し、適切な時期に接種しましょう。二種混合予防接種は、11歳以上13歳未満の児童が対象です。小学校5年生、6年生の児童には通知していますので、早めに受けましょう。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

対象者には個別に通知しています。早めに接種しましょう。

▼接種期間 令和2年3月31日まで

▼対象 今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる人で、今までワクチンを接種したことのない人

▼自己負担 5,000円（生活保護受給者は無料）

【風しん抗体検査とワクチン接種費用を全額助成】

風しん抗体価が低い妊婦とお腹の赤ちゃんを守るために助成を行っています。

▼対象 市内に住所を有し、平成2年4月1日以前に生まれた、妊娠を希望する女性とその同居者および風しん抗体価が低



各種相談

名 称	内 容	と き	と こ ろ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて	8月6日（火）、午前9時～11時（事前の予約が必要）	弘前市保健センター（野田2丁目）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばが遅い、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の児童とその家族。母子健康手帳の持参を。	8月20日（火）、午前9時30分～午後3時（受け付けは午後2時まで。8月1日～19日に、事前の予約が必要）	弘前市保健センター（野田2丁目）
ヒロ口すこやか相談	①妊娠、出産、妊娠中の栄養相談（対象は妊婦とその家族）／②育児、母乳、食事や栄養、歯みがきなどの相談（対象は0～5歳児の家族。母子健康手帳、歯の相談希望者は普段使っている歯ブラシの持参を）	8月19日（月）、受け付けは午前10時～10時30分	駅前こどもの広場（駅前町、ヒロ口3階）

い妊婦の同居者

※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性（抗体価が低い人を除く）および風しんにかかったり過去に助成を受けている人は対象外。希望者は事前に申請が必要です。詳しくは問い合わせを。

【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象となる1歳および5歳以上7歳未満の未就学児には個別に通知していますので、この機会に接種しましょう。

教室・講座

【手話奉仕員養成講座（入門編）】

▼とき 9月5日～令和2年2月6日の毎週木曜日（12月26日、1月2日を除く）、午後7時～8時30分（計21回）

▼ところ 身体障害者福祉センター

▼対象 高校生以上＝20人程度（先着順）

▼受講料 無料（別途テキスト代3,240円が必要）

▼申し込み方法 8月29日（木）までに、往復はがきに、（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・職業・電話番号・ファックス番号を記入）で申し込みを。

▼内容 ①当事者からの声、②講演「高次脳機能障害の症状と成り立ち」…講師・鈴木匡子さん（東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学教授）

▼対象 高次脳機能障害を抱える当事者とその家族、医療・保健などの業務に従事している人、市民＝200人

▼参加料 無料

▼申込期限 8月30日（金）

■問い合わせ先 青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会実行委員会事務局（福井さん、立林さん、☎ 28-8220、✉ 27-9013、✉ koujinou@reimeikyou.jp）

※受講の可否は返信用はがきで通知します。

■問い合わせ先 身体障害者福祉センター（〒036-8057、八幡町1丁目9の17、☎ 36-4521、月曜日は休み）

【音訳ボランティア養成講座】

弘前愛盲協会音訳グループしらゆり会が行う、目の不自由な人に広報誌を音訳するボランティアを養成する講座です。

▼とき 9月6日～11月22日の毎週金曜日、午後2時～4時

▼ところ 身体障害者福祉センター（八幡町1丁目）

▼対象 全12回受講でき、パソコンを持っていて簡単な操作ができる人で、講座終了後、録音版広報の製作に継続的に参加できる人

▼受講料 無料

▼申込期限 8月30日（金）

■問い合わせ先 身体障害者福祉センター（☎ 36-4521）

【青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会】

▼とき 9月14日（土）、午後2時～4時30分（受け付けは午後1時～）

▼ところ アピオあおもり（青森市中央3丁目）2階イベントホール

▼内容 ①当事者からの声、②講演「高次脳機能障害の症状と成り立ち」…講師・鈴木匡子さん（東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学教授）

▼対象 高次脳機能障害を抱える当事者とその家族、医療・保健などの業務に従事している人、市民＝200人

▼参加料 無料

▼申込期限 8月30日（金）

■問い合わせ先 青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会実行委員会事務局（福井さん、立林さん、☎ 28-8220、✉ 27-9013、✉ koujinou@reimeikyou.jp）

図書館にいこう！



8月のおたのしみおはなし会

『おばけ・妖怪・怪獣』をテーマに、絵本の読み聞かせ、紙しばい、昔ばなし、エプロンシアター、なぞなぞなどを行います。

▼とき 3日（土）・17日（土）の午前11時～11時30分
10日（土）・24日（土）の午後3時～3時30分

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年までの園児・児童

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 弘前図書館（☎ 32-3794）

講座・短歌をつくろう

NHK 学園短歌講師、運河の会代表による短歌の作り方講座です。初心者でも参加できます。

▼とき 9月8日（日）、午後1時30分～4時30分

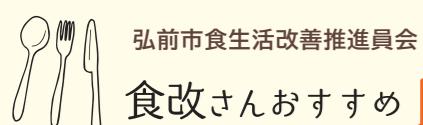
▼ところ 弘前図書館（下白銀町）2階会議室

▼対象 中学生以上=15人

▼参加料 無料

▼申し込み受け付け 8月1日（木）から、電話または弘前図書館カウンターにて。

■問い合わせ先 弘前図書館（☎ 32-3794）



File.92

夏野菜レシピ 野菜たっぷりキーマカレー

材料

6人分

合いびき肉……………300g
プレーンヨーグルト……100g
たまねぎ……………200g（1個）
トマト……………150g（1個）
にんじん……………100g（1/2本）
セロリ……………100g（1本）
ズッキーニ……………150g（1本）
にんにく……………1かけ
サラダ油……………小さじ2
水……………200ml
「カレー粉……………大さじ1/2
カレールウ…50g（2個分）
コンソメの素……………1個

A
ナス、ピーマン、カボチャなどの野菜も利用できます。写真中にあるナンの作り方は、【市ホームページの健康と福祉→健康→お気軽！健康レシピ】をチェックしてください。食生活改善推進員会の活動の様子も一緒に紹介しています。

①合いびき肉はプレーンヨーグルトを加えてよく混ぜる。

②にんにくとたまねぎはみじん切りにする。
③トマト、にんじん、セロリ、ズッキーニはそれぞれ1cm角に切る。

④フライパンにサラダ油小さじ2を熱し、②を炒める。
しなりしたら、①を加え色が変わまるまでしっかりと炒める。
⑤③を入れよく炒めてから、水200mlを加え5～6分煮る。

■1人分の栄養量：エネルギー／228kcal、たんぱく質／11.2g、カルシウム／61mg、食物繊維／2.7g、食塩相当量／1.5g

⑥Aを加え、全体によく混ぜ、味がなじむように煮て出来上がり。

※カレールウとコンソメの素は刻んでから加えると溶けやすいです。



おすすめポイント♥

ナス、ピーマン、カボチャなどの野菜も利用できます。写真中にあるナンの作り方は、【市ホームページの健康と福祉→健康→お気軽！健康レシピ】をチェックしてください。食生活改善推進員会の活動の様子も一緒に紹介しています。



8月の休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
4				1	2	3
5	岩	6	相	7	8	9
11	12	13	14	15	弘	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 弘前図書館（下白銀町）☎ 32-3794
- 岩木図書館（賀田1丁目）☎ 82-1651
- こども絵本の森（ヒロ口3階）☎ 35-0155
- 相馬ライブラリー（相馬やすらぎ館内）☎ 84-2316



File.16

ねぷた絵師
のむら ゆうだい
野村 雄大さん



プロフィール

弘前生まれ、弘前育ち
高校1年生で前ねぷたの絵を描き始め、20歳でねぷた絵師としてデビュー

楽しそうな笑顔や歓声に私自身も楽しく、そしてうれしくなったことを覚えています。初めての海外で野良犬が怖かったり、靴をキャリーバッグに入れたまま荷物を預けてしまい、スリランカから青森まで地下足袋で帰ってきたりしたこともいい思い出です（笑）

今は市内の会社に勤めています。夜遅くまでねぷた絵を描くのは大変な時もありますが、ねぷた絵師と仕事の両立を図りながら、これからも一生ねぷた絵を描き続けていきたいと思っています。観客の前を一瞬しか通らないねぷた。しかもそれが一日に約50台通るわけですが、そのときに「あの時のあのねぷたが良かったな」と見た人の記憶に残るような作品を描けるよう、日々精進していきます。

見る人の記憶に残るねぷた絵を描きたい

「ねぷたに興味を持ったきっかけは？」ときかれると、正直よく覚えていません（笑）祖父がねぷた好きで気付けばいつもねぷたが身近に。夏になると母と一緒に弘前市役所にねぷた製作の様子を見に行ったりしていました。4歳ごろからお絵かきでねぷた絵を描き続け、今では本格的に絵師として活動しています。

ねぷたの運行期間は1週間ですが、製作にはその何倍もの時間がかかります。今年は弘前市や平川市など、計7台のねぷた製作に携わっていて、8月のねぷた運行に向けて3月末から準備をしてきました。最近は日本画や西洋画、油絵、美人画などねぷた絵とはあまり結びつかない



▲4歳の時にお絵かきで描いたねぷた絵

いのような絵を参考にしながらねぷたの構成を考えています。他の絵師が描いた作品を見て、「この線はどうやって描いているんだろう？」「この作品に女性がないのはなぜだろう？」と作者の意図するところを考えるのが楽しく、逆に大変なことは描きたいものが決まらないことや、スケジュール通りに進まないことです。そういう時は若手のねぷた絵師同士助け合いながら作品を完成させています。

また、昨年はスリランカで開催された「JAPAN EXPO in Sri Lanka 2018」に参加しました。自作のねぷた絵を持参し、現地で骨組みに貼り、現地の人と一緒に運行するというプロジェクトでしたが、参加者の



今号の表紙+1枚

市民の憩いの場

企画展などを見るために博物館に来館する人や博物館の陰となった外のベンチでおしゃべりをする人など博物館周辺は市民の憩いの場として親しまれています。



たか丸くんのごみ減量速報

令和元年5月のごみ排出量 5,333t 117t 減！
(燃やせるごみ)
(昨年同月比)

スーパー店頭など資源物を回収している場所を利用してみよう！
回収場所は弘前市ごみ収集アプリで確認できるよ。

■問い合わせ先 環境課資源循環係（☎ 35-1130）

今月の納税

国民健康保険料 第2期 介護保険料 第2期
後期高齢者医療保険料 第2期

納期限
9/2(月)

納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。

第36回 レッツウォークお山参詣 参加者募集！



国的重要無形民俗文化財に指定されている岩木山を集団登拝する伝統行事「お山参詣」を気軽に体験できるイベントです。この行事は、新しい形の体験ツアー「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」にもなっており、伝統行事の体験や、ご当地のおいしい食べ物、豊富な温泉を楽しめます。ぜひご参加ください。

▼とき 8月 29日（木）

▼日程 受付…午前7時30分（岩木文化センター〈賀田1丁目〉あそべーる玄関）／行列出発

…午前8時20分（予定）／解散…午後3時ごろ
※天候により日程変更の場合あり。

▼定員 300人（先着順）

▼参加料 2,000円

▼服装 服装は上下とも白系統／約6kmの歩行ができる履き物

▼申込期限 8月 10日（土）

■問い合わせ・申込先 レッツウォークお山参詣実行委員会事務局（岩木山観光協会内、☎83-3000、ファックス83-3001）



弘前城本丸石垣修理 令和元年度記念イベント

現在、石垣修理事業は、検出した遺構をどのように保護しながら積み直しへ繋げていけるのか検討しているところです。

今回、令和元年度記念として、さまざまなイベントを開催します。歴史ある文化財を現代から未来へ紡ぐ貴重な機会ですので、ぜひおいでください。

▼とき 8月 11日（日）、午前10時～午後3時（受け付けは午前9時30分～、小雨決行、荒天時は12日に延期）

▼ところ 弘前公園内
※受け付けは下乗橋付近。

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 公園緑地課（☎33-8739）

①メモリアルストーン体験（内濠）

石垣積み直しの際に敷き詰めていく裏込石（うらごめいし）に、未来へ向けたメッセージを記し、記念証明書を発行します。



②現場遺構公開説明（内濠）

発掘調査の成果を近場から確認することができます。

※小学生以上対象。



③石垣解体経過報告

弘前城情報館で午前10時、11時、午後1時、2時から各30分程度、大画面で説明します。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

